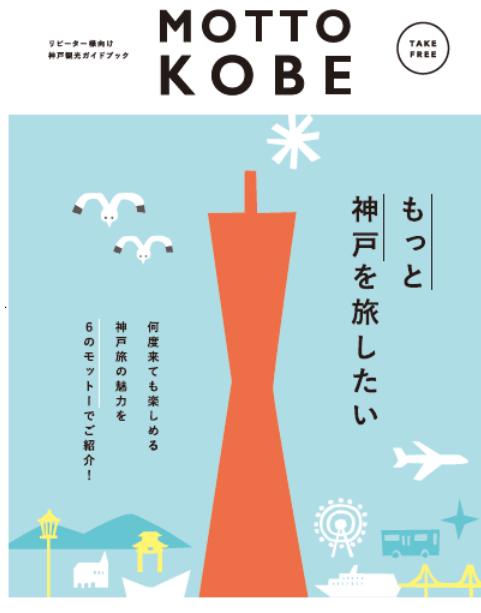


## 神戸観光局が“何度来ても楽しめる”神戸の魅力を紹介！ リピーター様向けウェブサイト&パンフレット 「MOTTO KOBE～もっと神戸～」を公開

緊急事態宣言の解除やワクチン接種率の高まりにより、全国的に旅行需要が回復しつつあるなか、一般財団法人 神戸観光局では、既に神戸を訪れた経験のある「神戸観光リピーター様」に神戸へ再訪していただくために、まだあまり知られていない神戸の観光スポットや楽しみ方を、「MOTTO KOBE～もっと神戸～」としてウェブサイトやパンフレットで紹介し発信いたします。



### 1. 「MOTTO KOBE～もっと神戸～」ウェブサイト&パンフレット 概要

「MOTTO KOBE～もっと神戸～」は、1回のみならず何度も楽しめる神戸旅の魅力を、6つのモットー（MOTTO）と12のテーマに分けて紹介する、リピーター様向けのウェブサイト&パンフレットです。十人十色である旅のモットーを、神戸でなら全て満たすことができ、もっと神戸を旅したいと思って頂ける内容となっています。

#### ・ウェブサイト

<https://www.feel-kobe.jp/motto/>

#### ・パンフレット

JR 三ノ宮駅前「神戸市総合インフォメーションセンター」や、神戸市内のお部宿泊施設（1月15日（土）頃から配布開始）などで無料配布。無くなり次第終了。

#### ＜掲載内容例＞

- ・ MOTTO 「のんびり過ごす」スローな時間が流れる 里山の一軒家カフェ
  - ↳ 紹介スポット：淡河宿本陣跡、はなとね、ごはんやさんキモリ（いずれも神戸市北区）
- ・ MOTTO 「感性を磨く」レトロなムードが楽しい！エンタメ拠点・新開地
  - ↳ 紹介スポット：新開地劇場、喜楽館、パルシネマしんこうえん（いずれも神戸市兵庫区）
- ・ MOTTO 「ローカルに浸る」足を延ばして会いに行きたい 塩屋の「味ある」お店と人
  - ↳ 紹介スポット：シオヤチョコレート、TOCONUTS、784 JUNCTION CAFE、（いずれも神戸市垂水区）

## (掲載イメージ)



## 2. 導入の背景・目的

現状、新型コロナウィルスが鎮静化していないこともあり、旅行者は「安心・安全」を気にしながら、近場旅行を楽しんでいる傾向にあります。関西圏の在住者は、既に何度も神戸を訪れた経験がある割合が多く、異国情緒や港町といった神戸観光の定番のイメージは、大きな訴求となりづらいと想定されます。

「MOTTO KOBE～もっと神戸～」では、何度も楽しめるような神戸の魅力を、リピーター目線で編集し発信することで、定番ではない一步踏み込んだ神戸の魅力を伝え、関西圏をはじめ全国からの神戸観光のリピーター獲得と誘客を目的としています。

## 3. 本件に関するお問い合わせ

(一財) 神戸観光局 観光部 渡辺・尾下・山崎  
住所：〒651-0087 神戸市中央区御幸通6丁目1番12号三宮ビル東館9階  
TEL：078-262-1904 FAX：078-230-0808 E-mail：[topics@kava.or.jp](mailto:topics@kava.or.jp)